# 大網駅南地区 まちづくりだより

令和6年12月 第12号

編集・発行:大網駅南地区まちづくり協議会

## 大網駅南地区まちづくり協議会 第10回まちづくり検討会を開催! まちづくりの実現方法について検討しました

12月1日(日)に第10回まちづくり検討会を開催しました。 第10回まちづくり検討会では、まちづくりの実現方法などについて話し合いました。

### 第10回まちづくり検討会の概要

- ▶ 日 時:令和6年12月1日(日)午前10時00分~
- ▶ 場 所:市役所別棟2階 大会議室
- ▶ 出席者:役員9名、事務局 5名、株式会社サポート 4名※ 役員13名中9名の出席によりまちづくり検討会は成立
- ▶ 議事
  - 1. 土地利用方針及び都市基盤の整備方針のの修正について (前回の会議の振り返り)
  - 2. まちづくりの実現方法について
  - 3. まちづくり構想(案)について





まちづくり検討会の様子

## 議事の概要

### 議事1. 土地利用方針及び都市基盤の整備方針の修正について

前回の会議を振り返りました。





## ■各ゾーンの土地利用方針(案)

	<b>^</b> /
	・市の玄関口として、人が行き交い賑わいのある駅前エリアを目指しま す。
駅前ゾーン	・通勤、通学等の駅利用者が、買物、飲食、サービスなどで立ち寄れる施 設が充実する利便性の高い駅前エリアを目指します。
(駅前の利便性向上エリア)	・大網駅に観光や仕事などで訪れる方の拠点となる駅前エリアを目指しま す。
	・地域コミュニティ活動の拠点として、人が集まり賑わいを創出する駅前 エリアを目指します。
商業・業務ゾーン	・地域住民の日常生活を支える商業施設や業務施設が充実する、賑わいと 魅力ある駅まちの形成を目指します。
(人が集まる商業・業務エリア)	・子育て、健康、福祉を支える施設が集まり、子供からお年寄りが安心し て暮らせるまちを目指します。
	・駅ちかの働きやすい雇用の場として、持続可能なまちを目指します。
沿道ゾーン	・広域的な交通利便性を活かして、沿道サービス施設など、利便性のある 幹線道路沿道を目指します。
(交通利便性を活かした 沿道サービスエリア)	・沿道サービス施設の集積により、広域から人々が集まる賑わいのある沿 道を目指します。←(追加しました)
住宅ゾーン	・駅や商業施設に歩いて行ける、便利で暮らしやすい住宅地の形成を目指 します。
(駅ちかで便利で暮らしやすい	・自然を身近に感じる緑豊かな居心地の良い住環境の形成を目指します。
住宅エリア)	・歩行者や車が安全に通行できる市街地の形成を目指します。
	・治安の良い安全な住宅地を目指します。
	・小中川沿いの水辺景観を活用して、景観を楽しみながら休憩する飲食店 など、川を中心に賑わいもある街並みの形成を目指します。
水辺景観軸	・水辺景観を活かして、歩いてみたくなる魅力あるエリアを目指します。
(水辺景観の活用エリア)	・小中川沿いの緑化により、水と緑が調和した安らぎを感じられる空間の 形成を目指します。←(追加しました)
安全・安心な災害に強い	・台風や大雨などによる浸水被害のない市街地の形成を目指します。
まちづくり	・防犯対策や地域コミュニティ活動などによる、安全・安心なまちを目指します。
※各ゾーンに共通する内容	U & y &

## ■都市基盤の整備方針(案)

駅前広場	<ul><li>・東口と南口で公共交通と送迎車など交通処理機能を分担し、快適な駅前 広場の整備を目指します。</li><li>・駅前広場利用者が安全で利用しやすい歩行者空間の確保を目指します。</li><li>・駅前広場の緑化など景観形成の整備を目指します。</li></ul>
(駅とまちをつなぐ交通広場)	・駅前広場に人が集まる空間を確保し、人の交流拠点となることを目指し ます。
道 路	<ul><li>・駅へのアクセス性の向上と新たな土地利用を誘導する道路の整備を目指します。</li><li>・自転車・歩行者空間を確保し、安全で快適な道路の整備を目指します。</li><li>・街路樹など道路の景観形成を目指します。</li><li>・避難経路や延焼遮断機能など災害に強い道路の整備を目指します。</li></ul>
公園(人が集まる自然豊かな公園)	<ul><li>・自然環境を身近に感じる憩いの場となる公園の整備を目指します。</li><li>・イベントや軽スポーツなどが楽しめる子どもからお年寄りまで利用できる公園の整備を目指します。</li><li>・災害時の避難場所や浸水対策等の防災機能の役割を担えるような公園を目指します。</li></ul>

### 議事2.まちづくりの実現方法について

### ■まちづくり構想の実現方法

大網駅南地区まちづくり構想を実現するために、公共施設、宅地の整備(ハード)とまちの維持、管理、 魅力向上(ソフト)の2つの視点が必要と考えます。

#### 公共施設と宅地の整備(ハード)



#### まちの維持、管理、魅力向上(ソフト)

行政・地権者・事業者が地域に新たな財産・ 資産を形成します。

#### 【整備手法の例】

- ·街路事業(用地買収方式)
- ·土地区画整理事業
- •沿道整備街路事業
- •地区計画
- ※上記手法を組み合わせることも可能

地域住民・事業者が主体となり、地域活性化や 魅力向上を図ります。

#### 【活動の例】

- ・まちの景観美化活動
- ・イベントの開催などにぎわい創出活動
- •情報発信等
- ・地域パトロール活動等の活動

### ■まちづくり推進体制

まちづくり構想の実現に向けては、地域住民等、事業者、大網白里市の三者が協働でまちづくりを進めて 行く必要があります。

### 地域住民等

- ●まちづくり構想の共有
- ●駅周辺まちづくりの主体
- ●まちづくり活動への参加
- 事業者と連携した土地活用の検討







### 大網白里市

- ●地域への情報提供と意識啓蒙
- ●計画の策定
- ●都市計画等の手続き
- ●まちづくり団体の運営支援

●各種事業への参加・協力

の検討

●地域住民等と連携した土地活用

現在、まちづくり構想(案)は、これまでの検討会で検討した内容の取りまとめを行っているほか、本日 の検討結果を踏まえ作成いたします。

問:大網駅南地区まちづくり協議会事務局 大網白里市都市整備課都市計画班 担当 今井・織本・中村 〒299-3292 大網白里市大網115-2

電話 0475-70-0364

議事3、まちづくり構想(案)について

FAX 0475-72-8454 E-mail toshiseibi@city.oamishirasato.lg.jp